



障害のある学生の支援リソースリスト
(京都市版)



「障害のある学生の支援リソースリスト(京都市版)」

リソースリストについて

障害のある学生(大学生・短期大学生・高等専門学校生)が利用できる地域リソース(相談窓口等)には様々なものがあります。しかし、進学に伴って生活環境が変わったり、新たなニーズが生じたりすると、何をどこに相談したら良いのかわからなくて困ってしまうこともあります。

そのような状況でご活用いただける情報として、地域にある生活に関する相談窓口、就労に関する相談窓口などの情報を集約した「障害のある学生の支援リソースリスト(京都市版)」を作成しました。京都市内において、相談内容や年齢、居住地などによって、どのような窓口が利用できるのかを検討する際に参照していただく情報になることを想定しています。

- ※ 地域内のすべてのリソースを掲載しているわけではなく、事務局にて一定の条件のもとに選定しています。
- ※ 各リソースの説明等は、掲載にご同意いただいたそれぞれの機関等のご協力を得て、主に学生を対象とした機能や取り組み等を記載しております。(実際の事業は多岐にわたる場合でも、本リストでは学生の利用を想定した内容を記載しています。)
- ※ 各機関に関するお問い合わせは、各機関の窓口へご連絡をお願いします。
- ※ 2022年度より、年に1回程度の更新を予定しております。
- ※ 各種データ版は下記QRコードより、京都大学高等教育アクセシビリティプラットフォーム(HEAP)のウェブサイトをご参照ください。



PDF版



Excel版



Word版

目次

就労関係窓口

京都市障害者就労支援推進会議 はたらきまひよ	・・・ 3
京都市保健福祉局障害保健福祉推進室	・・・ 3
京都障害者就業・生活支援センター	・・・ 3
しょうがい者就業・生活支援センターはあとふるアイリス	・・・ 3
京都障害者職業センター	・・・ 4
京都ジョブパーク はあとふるコーナー	・・・ 4
京都新卒応援ハローワーク	・・・ 5
京都若者サポートステーション	・・・ 5

各種相談窓口など

京都市高次脳機能障害者支援センター	… 6
京都市こころの健康増進センター	… 6
京都市子ども・若者総合相談窓口	… 7
京都市身体障害者更生相談所	… 7
京都市青少年活動センター	… 7
京都市発達障害者支援センター「かがやき」	… 8
京都難病相談・支援センター	… 8

障害者地域生活支援センター

京都市北部障害者地域生活支援センター「ほくほく」	… 9
京都市北部障害者地域生活支援センター「きらリンク」	… 9
京都市中部障害者地域生活支援センター「なごやか」	… 10
京都市中部障害者地域生活支援センター「らくなん」	… 10
京都市東部障害者地域生活支援センター「だいご」	… 11
京都市西部障害者地域生活支援センター「うきょう」	… 11
京都市西部障害者地域生活支援センター「西京」	… 12
京都市西部障害者地域生活支援センター「らくさい」	… 12
京都市南部障害者地域生活支援センター「かけはし」	… 12
京都市南部障害者地域生活支援センター「ふかくさ」	… 13

その他のリソース

障害福祉施策情報—相談等の窓口	… 14
障害者総合支援法障害福祉サービス等のしおり	… 14
指定自立支援医療(精神通院)機関について	… 15
指定障害福祉サービス等事業所一覧	… 15
日本年金機構の京都市内にある相談・手続き窓口	… 15

就労関係窓口

機関名 **京都市障害者就労支援推進会議 はたらきまひよ**

コメント 障害のある方の「はたらきたい」を応援するホームページです。
本市の取組をはじめ、障害のある方やその御家族、企業の方などへ幅広く情報（イベント情報や就労に向けた相談窓口の御案内など）を発信しています。

URL <https://www.hatarakimahyo.jp/>



機関名 **京都市保健福祉局障害保健福祉推進室**

コメント 令和2年度に、企業が障害理解を深め、発達障害のある大学生の雇用に繋がるきっかけ作りに向けて、外部専門家の助言のもと、米国の大学で行われている「Employer in Residence (EiR) ※」の手法を取り入れた、企業と大学生による「個別意見交換会」を開催しました。令和3年度は9月～12月頃開催予定です。
対象学年：1～3回生、発達障害のある学生が企業でどのように働いているかなどの相談に企業の人事担当者がオンラインで応対します。原則非公開で開催します。

機関名 **京都障害者就業・生活支援センター**

コメント 京都市内(南区伏見区除く)にお住まいの障害ある方が対象となります。基本は、卒業年度の方が対象となりますが、早期から相談開始したいと希望される方につきましては、相談の上検討させていただきますが、ご本人とご家族が障害受容されていることを前提とします。
就労に関する相談が出来る相談支援機関となりますが、職業の斡旋権はございませんので、体験実習(インターンシップ的な無報酬の実習)や就労に向けたセミナー等への参加を含めた相談が基本の支援となります。
学生の方につきましては、大学の学生相談室等との連携なくして支援を実施することができませんので、ご了承ください。

URL <https://www.sogofukushi.jp/takeoff/>



機関名 **しょうがい者就業・生活支援センターはあとふるアイリス**

コメント ご利用は卒業年次の1月頃から可能です。
※9月卒業の方は、同年7月頃からのご利用が可能です。



機関名 **京都障害者職業センター**

- コメント
- 職業評価:作業面、精神面の特徴を把握し、就職、職場定着に向けた支援プランを提案します。原則としてハローワークを通じて申し込み下さい(卒業年次を対象)。
 - 職業準備支援:講習や作業支援を通じ、ストレス対処スキルの習得、作業遂行力、コミュニケーション能力の向上、自分にあった働き方や職種 の検討等を行います(最大12週間、卒業年次を対象)。
 - ジョブコーチ支援:ジョブコーチが定期的に職場を訪問し、障害者・事業主の双方に対し、職場適応や雇用管理等の支援を行います(支援 期間:標準2~3カ月/20時間以上の勤務で障害を開示していることが必要)。
 - 情報提供:障害者雇用、就職活動の方法等の情報提供を行っています(随時)

URL <https://www.jeed.go.jp/location/chiiki/kyoto/index.html>



参考資料 <https://www.jeed.go.jp/location/chiiki/kyoto/om5ru80000007jsv-att/om5ru80000007k2c.pdf>



機関名 **京都ジョブパーク はあとふるコーナー**

- コメント
- 京都ジョブパーク はあとふるコーナーは、「京都で働きたい」を応援する「京都ジョブパーク」の就労支援コーナーの一つで、就労意欲があり、障害をオープンにして就職を目指す方(障害者手帳所持者)が支援対象となります。
- 具体的には、①専任カウンセラーによる就労相談、②MWS(ワークサンプル幕張版)を活用したアセスメント、③就業力を高めるセミナー「JPはあとふるカレッジ」の開催、④就労準備段階に応じた企業実習…を通じて一般企業への就職をサポートします。
- 大学生については、低回生(3回生の11月まで)のうち発達障害の特性(診断)があれば手帳がなくても上記の支援を受けられます。

URL http://www.pref.kyoto.jp/jobpark/job_heart.html



参考資料 http://www.pref.kyoto.jp/jobpark/documents/heartful_overview.pdf



機関名 京都新卒応援ハローワーク

コメント 卒業年次の大学生等の方、翌年度に卒業予定の方(12月1日以降から登録可)、学校卒業後3年以内の方を対象に、職業相談、ハローワーク求人への応募紹介、履歴書・エントリーシート等の書類添削、模擬面接、更に内定、就職後の相談まで、一貫した支援を行っています。また、個別担当者制も選択可能です。
なお、これらの相談は、窓口での対面以外に、電話相談・WEB相談でのご利用も可能です。
在学中のアルバイト相談・紹介につきましては、低回生の方もご利用いただくことが可能です。
相談時間は一回40分までで、事前予約の方が優先となります。

URL <https://jsite.mhlw.go.jp/nisizinkarasumaoike-kyoto-plaza/home/shinsotsu.html>



機関名 京都若者サポートステーション

コメント サポートステーション(サポステ)は、就労に向けた相談ができます。
対象は15歳~49歳までの現在、お仕事をされていない方や就学中でない方
全国各地に設置しており、どこのサポステでも使う事が出来ます。
京都サポステには、大きく分けて3つの取り組みがあります。
○就労に関する相談
○就労に関するセミナー等のプログラム
○職場体験プログラム(各種就業体験)
ご希望の方は一度サポステの窓口までおこしてください。窓口にてお話をお聴きして、登録をしてからのご利用となります。

URL <http://ys-kyoto.org/support/>



各種相談窓口など

機関名 **京都市高次脳機能障害者支援センター**

コメント 脳損傷による記憶障害や認知機能の低下などといった「高次脳機能障害」に起因する生活上の困りごとの相談に応じています。
また、地域で自立した社会生活を送れるよう、センターの支援コーディネーターが、各医療機関や事業所等と連携して必要な支援を行っています。

URL <http://koujinoukinou-city-kyoto.jp/>



機関名 **京都市こころの健康増進センター**

コメント 京都市内にお住まいの方を対象に、こころの健康についての様々な相談を受け付けています。

○相談専用電話

☎075-314-0874(おはなし) / 平日9時～12時、13時～16時

こころの悩み、アルコール・薬物・ギャンブルの依存など、こころの健康に関する御相談を受け付けています。

内容に応じて、当センターの来所相談やプログラムの案内、関係機関の情報提供を行います。

○きょう・こころ・ほっとでんわ

☎075-321-5560(こころまる) / 当面の間、毎日24時間受付中

自死により親しい人を失ったつらさや、死にたいと感じるほどのつらい思いのほか、新型コロナウイルス感染症によるこころの不安や悩みなどを電話でお聞きます。

○きょう ほっと あした ぐらしの総合相談会

様々な分野の専門相談員が、御相談に応じます。詳細はチラシを御覧ください。

URL <https://kyoto-kokoro.org/>



参考資料 ○きょう ほっと あした ぐらしとこころの総合相談会(チラシデータ)

https://kyoto-kokoro.org/wordpress/wp-content/uploads/2021/04/2021_sougousoudan.pdf



機関名 **京都市子ども・若者総合相談窓口**

コメント 京都市内在住又は、京都市内に通勤/通学している39歳までの子ども・若者とその家族・関係者の相談を受け付けています。
ニート、不登校等の様々な悩みや困難を有する子ども・若者(39歳まで)やそのご家族からの相談を受け付けています。
「将来や進路のこと」「家族のこと」「人と話すことが苦手」「働くことが不安」などのお悩みをお持ちの方、まずは「子ども・若者総合相談窓口」にお電話・HPにある受付フォームにて申し込みしてください。

URL <http://ys-kyoto.org/sodan/>



機関名 **京都市身体障害者更生相談所**

コメント 主に18歳以上の身体に障害のある方を対象に、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、心理判定員、義肢装具士及びケースワーカー等が専門的な立場から、区役所・支所保健福祉センター健康福祉部障害保健福祉課等と協力しながら、医療、補装具、職業、住環境及び生活等の相談・支援を行っています。

URL <https://www.city.kyoto.lg.jp/menu3/category/44-10-0-0-0-0-0-0-0-0-0.html>



機関名 **京都市青少年活動センター**

コメント 京都市内在住又は、京都市内に通勤/通学している30歳までが対象。
京都市に7つ(北、中央、東山、山科、下京、南、伏見)設置。
ダンス練習や会議などに利用できる施設の貸し出と、様々な相談、ボランティア活動、青少年の居場所事業などを行っている。

URL <http://ys-kyoto.org/>



機関名 京都市発達障害者支援センター「かがやき」

コメント 「かがやき」は、発達障害のある方やその疑いのある方を対象に、一人ひとりの「強み・苦手」を整理することで、本人が「自分に合った対処法」を見つけていくことや、本人の周囲の人が本人の「強み・苦手」を理解し、必要な配慮をできるようにしていくことをサポートします。

本人や家族との面談、大学等関係機関との連携を行っています。

ご本人に「発達障害について知りたい」「自分の強みや苦手を知りたい」という思いがあるときや、周囲が「本人への配慮のポイントを、本人と一緒に知りたい」と感じている時にご連絡下さい。

URL <https://www.sogofukushi.jp/kagayaki/>



機関名 京都難病相談・支援センター

コメント 当センターでは、難病と診断された方等の就職・求職・転職・定着などあらゆる状況において、治療を受けながら仕事を続ける（就ける）を目標に相談をお受けしています。具体的な職業斡旋等はハローワークと連携します。（*当センターでは職業斡旋は行っていません。）センターでは仕事と治療の両立に向け、病気と向き合い、安定した療養生活を送れるか等を中心に相談に応じていますので、学年など年齢の条件はなく利用いただけます。

URL (センターホームページ)

<http://www.pref.kyoto.jp/nanbyou/center/index.html>



参考資料 (就労相談日程表)

<http://www.pref.kyoto.jp/nanbyou/center/documents/syurou.pdf>



障害者地域生活支援センター

機関名 京都市北部障害者地域生活支援センター「ほくほく」

コメント 当事業所は社会福祉法人京都ライトハウスの相談支援室として、総合相談窓口を担い、見えない、また見えにくいことに関する様々な相談を受け付けています。また京都市の身体障害者地域生活支援事業を受託し、京都市北区・左京区にお住いの身体・知的・精神のある方と『自分が暮らしたい場所で、自分らしい生活』が実現できるよう一緒に考えその解決に向けて取り組んでいきます。

【開所時間】 午前11時～午後7時(土・日・祝日・年末年始を除く。)

【利用方法】 センターに直接お越しいただくか、電話等にてお問い合わせください。

【利用料】 センターの利用は無料です。

URL ・相談支援室

<https://www.kyoto-lighthouse.or.jp/service/consultation/>



・障害者地域生活支援センターほくほく

<https://www.kyoto-lighthouse.or.jp/service/hokuhoku/>



参考資料 ・Facebook

<https://ja-jp.facebook.com/kyoto.lighthouse>



機関名 京都市北部障害者地域生活支援センター「きらリンク」

コメント 私たちは、京都市北部(北区、左京区)在住の、身体障害・知的障害・精神障害(障害児を含む)のある方々を対象とする相談機関です。

「何を相談したらよいかわからない」時には、課題の整理を一緒にさせていただきます。

「どこに相談すれば良いのかわからない」時には、適切な機関を御紹介させていただきます。

御相談された方の希望に応じながら、一緒に解決策を探していきたいと考えていますので、お気軽にお立ち寄りください。

なお、これから京都市北部(北区、左京区)に転居予定の方は、まずはご本人または現在の相談支援専門員より、現在お住まいの市町村役場(障害福祉担当)に相談してください。

URL <http://nishijin.org/page11-kiralink>



機関名 京都市中部障害者地域生活支援センター「なごやか」

コメント 障害のある方や、そのご家族からの相談に応じ地域で生活していくために必要な様々な支援をしています。上京区、中京区、下京区、南区にお住まいの方が相談支援の対象となります。

相談受付時間は月曜～金曜日の9時～19時、土・日の9時～16時となっています。第3日曜日、祝日（振替休日を含む）、年末年始（12月29日～1月3日）はお休みです。

「相談事をうまく話せない」「こんなことを相談してもいいの?」といったことでも、遠慮なくご相談ください。

相談の際には事前にお電話でご連絡ください。

URL <https://kyoto-kosainokai.jp/nagoyaka/>



参考資料 上記URLまたはパンフレット参照

■パンフレット

https://www.gssc.kyoto-u.ac.jp/platform/deliverables/local_resources/nagoyaka.pdf



機関名 京都市中部障害者地域生活支援センター「らくなん」

コメント 障害者地域生活支援センターは京都市委託の事業です。住み慣れた地域で自立した生活が送れるように、日常生活での困りごとの相談に応じ、解決策を一緒に考えていくという機関となっています。

相談利用者の年齢制限はありません。その方のライフステージに応じた解決方法、専門機関への紹介・協力をを行い、地域での生活を支えていきます。

こちらがこれまで受けた学生の相談としては、通学の相談（身体障害で交通機関が上手く使えない等の相談）、学校内での相談（授業の聞き取りやコミュニケーションがとれない等の相談）になります。

学生支援課や発達障害者支援センターかがやき、行政機関と連携します。困った時はお気軽にご相談下さい。

URL <https://www.normanet.ne.jp/~rakunan/>



ホームページを見て下さい!



機関名 京都市東部障害者地域生活支援センター「だいご」

コメント 醍醐、山科区、東山区にお住まいの障害のある方や、そのご家族からの相談に応じます。

土、日、祝日、年末年始を除く午前11時から午後7時までの相談を受付けています。

電話・FAXでご連絡をいただき、相談日を設定します。

日常の不安を気軽に相談したい、家事ができるよう支援してほしい、働きたい、一人暮らしがしたいなど困ったことを解決するため一緒に考えていきます。

URL http://www.kyoto-chogen.or.jp/hojin_map/map-daigo.html



機関名 京都市西部障害者地域生活支援センター「うきょう」

コメント 京都市西部障害者地域生活支援センター「うきょう」では西部圏域(右京区・西京区)にお住いの障害のある方やそのご家族が安心して自分らしく地域生活を送ることができるよう支援します。

困りごとの相談や悩みなどをお受けし、地域の関係機関と連携しながら、ご希望にそった生活の実現に向けて一緒に考えていきます。

電話・来所・訪問等にてお受けしています。

必要に応じて、障害福祉サービスの事業所の紹介、専門機関の紹介、各種手続きの同行などを行います。

利用は無料です。

開所：月～金 午前11時～午後7時(祝日、12月29日～1月3日は閉所)

URL <https://www.sogofukushi.jp/centerukyoku/>



機関名 **京都市西部障害者地域生活支援センター「西京」**

コメント 京都市西京区、右京区にお住まいの障害のある方（発達障害、難病のある方を含む）とそのご家族、関係機関等からのご相談をお受けしています。
学生生活を含む生活上の困りごとや就労に関すること、利用できる制度や社会資源に関すること等、相談員がお話をお聞きし、情報提供・助言をしながら、できることを一緒に考えます。
ご相談には手帳の有無は問いません（例：発達障害があり通院しているが、手帳は取得していない等）。
お電話だけでなく、来所や訪問（担当制・予約制）でのご相談が可能です。
相談は無料、プライバシーは厳守いたしますので、まずはお気軽にお電話ください。

URL <https://npo-nanten.com/>



参考資料 <https://npo-nanten.com/wp-content/uploads/2021/06/68e6f1207148e337c6cdc4f430182c8a.pdf>



機関名 **京都市西部障害者地域生活支援センター「らくさい」**

コメント 対象：西部福祉圏域（西京区・右京区）で生活しておられる、障害をお持ちの方々、そのご家族、関係者
相談内容：ガイドヘルパー・ホームヘルパーの事業所や日中の通所先の紹介、病院からの退院後の生活、一人暮らしへの支援・短期入所やグループホーム利用の支援・専門機関の紹介などを行います。

URL <https://www.sogofukushi.jp/centerrakusai/>



機関名 **京都市南部障害者地域生活支援センター「かけはし」**

コメント 伏見区（醍醐以外）にお住まいで、障害がある方の生活上のご相談を受けて、障害福祉サービス等必要なサポートにお繋ぎする、利用のための具体的なお手伝いなど、ご相談者の生活を支える事を主な業務としています。
お一人お一人、困り事や心配事は様々です。「どうしたら、今より生活しやすくなるだろう?」「困ったことがあるけれど、どう対処したらいいかわからない」ご本人やご家族だけで抱え込まず、私たちと一緒に考えてみませんか?
開所日 月曜日～金曜日 11:00～19:00



機関名 京都市南部障害者地域生活支援センター「ふかくさ」

コメント 京都市伏見区（醍醐支所管内を除く）に暮らしておられる障がいのある方が、「自分が暮らしたい場所で自分らしい生活」を実現できるよう、地域のいろいろな関係機関と連携しながら、障がいのある方やその家族などの相談や支援を行なっています。

年齢や障がいの種類は問わず、ご相談は無料で、プライバシーは必ず守ります。受付時間は、月曜日～金曜日の午前9時～午後7時まで、土・日・祝日・年末年始は休みです。

相談方法は、来所・訪問・電話・ファックス・メールにて受け付けており、職員が出払っていることも多い為、来所される際は、事前にお問い合わせの上、ご予約下さい。

URL <http://kyoro.or.jp/office/fushimi-c/>



参考資料 <https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000181047.html>



その他のリソース

掲載事項 障害福祉施策情報－相談等の窓口

コメント 幅広い年代の方を対象とした医療や就労など、様々な相談の窓口を確認することができます。

リストに掲載されていない情報や窓口を知りたい場合にご参照ください。

URL ■京都市情報館

<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000181047.html>



掲載事項 障害者総合支援法障害福祉サービス等のしおり

コメント 障害のある方が福祉サービスを利用したいと考えた時に、申請から利用までの流れや費用負担、相談窓口について理解ができるような情報が記載されています。

URL ■障害者総合支援法のしおり(平成30年9月版)

・サービス体系等

<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/cmsfiles/contents/000245/245179/syougaisyasougousiennhousiori300901.pdf>



・相談・お問い合わせ先

<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/cmsfiles/contents/000245/245179/syougaisyasougousiennhousiori300902.pdf>



備考 その他、「障害者手帳の交付」「社会参加の援助」「障害のある方の権利擁護」など、より詳細な情報を確認したい場合は、「京都市情報館」に掲載されている「障害保健福祉のしおり(令和2年11月発行 PDF)」をご参照ください。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000203764.html>



掲載事項 指定自立支援医療(精神通院)機関について

コメント 自立支援医療とは、精神疾患に関する医療(精神科受診など)を利用した際の医療費の負担を減額することができる制度です。詳細な情報は同ウェブサイトをご確認ください。

このサイトでは、精神科の医療を受けた時に自立支援医療が利用できる「病院又は診療所」「薬局」「訪問看護ステーション」の情報を確認することができます。

初めて精神科を受診することを考える際にも、上記機関がどこにあるのかを確認するという使い方も想定されます。

URL ■京都市こころの健康増進センター

<https://kyoto-kokoro.org/list/index.html>



掲載事項 指定障害福祉サービス等事業所一覧

コメント このサイトでは、京都市内にある「障害福祉サービスの事業所」の一覧情報を確認することができます。

例えば、就労準備の訓練機関として「就労移行支援事業所」を利用したいと考えたときに、「2 指定障害福祉サービス等事業所一覧」を見ることで、就労移行支援事業所がどこにあるのか、対象としている障害種別、定員、就労継続支援事業所など複数の機能を持っているのか、などの情報を確認することができます。

関心がある事業所の詳細は、個別にウェブサイトなどを確認して、お問い合わせください。

URL ■京都市情報館

<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000222003.html>



掲載事項 日本年金機構の京都市内にある相談・手続き窓口

コメント このサイトでは、国民年金保険料の学生納付特例制度や障害年金の制度の申請方法について、又それらに関する京都市内の相談窓口の情報を確認することができます。

URL ■日本年金機構

<https://www.nenkin.go.jp/section/soudan/kyoto/index.html>



編集室から (HEAP事業協力者: 鳶田裕子、辻井美帆)

鳶田: 昨年にこの企画を考え、無事に完成しましたね!ご協力いただいた皆様に感謝したいよね。

辻井: 利用できる対象や地区などがイメージできて、わかりやすいですね。各機関からのコメントは300字指定だったので、きっと悩みながらぎゅっとまとめて書いてくださったんだと思います。掲載機関については、どんな基準で考えて依頼したんですか?

鳶田: 以前から大学関係者が地域リソースを利用しきれていないなという印象を持っていました。そこで地域リソースの全体像がわかる構成になることを意識して、よくある相談内容から最初に繋がる相談窓口を考えて依頼しました。とは言え、情報量が多くなり過ぎないように、「その他のリソース」では、既存のままとまっている情報も確認できるよう工夫しました。

辻井: 確かに情報が山のようにあったら、見ることもためらうかもしれませんね。沢山の機関への協力依頼の連絡をするなかで、苦労や工夫したことはありますか?

鳶田: FAXやメールで依頼するだけでは意図が伝わりにくいため、電話などで趣旨説明をすることで賛同してもらいやすかったと感じています。卒業後や退学後に利用する層も視野に入れて、在学中は利用できない窓口には利用可能な条件を記載してほしいと伝えました。こちらが想定していなかった窓口も紹介してもらえたりして、一緒に作っていく感触を得られたことが嬉しかったです。

辻井: 結果的には、顔が見える関係作りにも繋がりましたね。

鳶田: 学生にはどんな風に使ってもらえるでしょうか?

辻井: 例えば就職を考える時に「誰に相談したらいいのか」「何から始めたらいいのか」と迷うことが多いと思うので、最初の一步の冊子になったら良いなと思います。一方で、もしかすると、学生が一人で見ても情報をうまく整理できないこともあるかもしれないので、大学関係者が学生と一緒に見て、地域のリソースを探してもらうこともできると思います。

鳶田: デザインも可愛いので、気軽に手に取ってもらえると良いですね。

辻井: そうなんです!とにかく手に取って、使ってもらいやすいデザインを意識しました。作業する側としても可愛いとモチベーションが上がってしまって(笑)、デザインや編集作業においては関係スタッフと工夫を考えるプロセスも楽しかったです。結構大変だったので、他地域で作成される場合は、業者に頼むか、シンプルなリストとして仕上げても良いかもしれません。各機関のURLには、QRコードを添付して、ウェブ版ではリンクも作成しています。リンク先で各機関の詳細な情報を確認してもらえたら嬉しいです。また、多様な利用者を想定してテキストデータ版とExcelでの一覧表も併せて公開したいと思っています。

鳶田: 発行前には、この企画の発端となった「障害のある大学生の支援を考える多職種ミーティング (HEAP主催の取り組み)」のメンバーにもご意見をいただきました。ケースワークを生業としている人の視点で最終校正ができて心強かったです。全国にある学生支援の関係団体にもお配りしたので、これからの反響が楽しみです!

辻井: メールなどでコメントをもらえたら嬉しいです!





発行 2021年7月

作成 京都大学高等教育アクセシビリティプラットフォーム(HEAP[※])事務局

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

(京都大学学生総合支援センター 障害学生支援ルーム内)

TEL 075-753-2317 FAX 075-753-2319

E-mail heap@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

※ Higher Education Accessibility Platform。京都大学で実施している高等教育機関における障害学生支援の温度差是正に関する活動及び地域ネットワークの構築に関する活動等を行うプロジェクトです。これまでに、文部科学省「社会で活躍する障害学生支援プラットフォーム形成事業(2017~2019年度)」「障害のある学生の修学・就職支援促進事業(2020年度)」の採択を受けています。